



■本日の授業内容

✓確認テスト

- ①左のお手本を鏡で見た時の見え方を考えて右の中から選んで○をつけます。
- ②左のお手本を鏡で見た時の形を考えると、右の四角に描きます。

✓記憶 - お話の記憶

お話の記憶<本文>

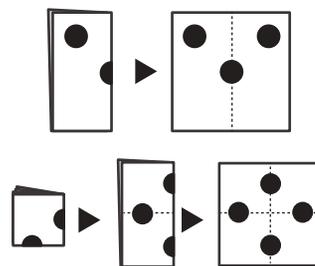
今日は日曜日。お空の太陽が眩しい良い天気です。クマくんは仲良しのウサギさんと一緒に公園に行きました。二匹は仲良くブランコに乗っていました。すると、スコップとバケツを持ったイヌくんがやってきました。「一緒に砂場でお城を作ろうよ。」とイヌくんが言いました。クマくとウサギさんは「おもしろそうだね。いいよ。」と言って、三匹は砂場で遊ぶことにしました。三匹で協力して砂のお城を作っていると、ぱつりぱつりと雨が降り始めました。「大変、お城が崩れちゃう！」とウサギさんが叫びました。三匹は、お城を守るために何かできないかと、自分たちのポケットや、辺りを見て探しました。クマくんはハンカチ、ウサギさんはシャボン玉、イヌくんはスコップとバケツを持っています。「この道具じゃ、お城を守れないね。」みんなは困っていました。そこへ、大きな傘を差したカバくんが通りかかりました。「みんな、そこで何をしているんだい？三匹ともびしょ濡れじゃないか。この傘に入りなよ。」とカバくんは驚いて、三匹を大きな傘に入れてあげました。しばらくカバさんの傘に入って雨宿りをしていると、雨がやんで曇り空になりました。三匹が一生懸命作った砂のお城は、もうただの砂の山しか見えません。「みんなで砂のお城を作っていたのだけど、雨で流れちゃったんだ。」イヌくんはしょんぼりと言いました。他の動物たちも、しょんぼりとため息をつきました。しばらくガツガツしている、ウサギさんが「あっ！」と、何かを思い出したように言いました。「ねえ、みんな、私のお家に行って、今度は積み木で新しいお城をつくらうよ。」それを聞いたクマくとイヌくんはすぐに大賛成しました。カバくんも一緒に行くことになって、四匹はウサギさんの家へ向かいました。そして、積み木でとても大きなお城を作りました。そこへ、ウサギさんのお母さんがおやつにイチゴが2個乗っているケーキを、みんなの分持ってきてくれました。四匹はどぴっきりの笑顔になって、ケーキをおいしく食べました。

- ①クマくとウサギさんが二匹で遊んでいた公園の遊具に○をつけます。
- ②お城を守るためにシャボン玉を出した動物に○をつけます。
- ③大きな傘を持ってきた動物に○をつけます。
- ④砂のお城が雨で流されてしまったところからお話の終わりまで、動物たちの表情として正しいものを選んで○をつけます。
- ⑤このお話の一日の天気の様子で正しいものを選んで○をつけます。
- ⑥ウサギさんのお母さんが持ってきたケーキに○をつけます。

✓図形 - 切り抜き

半分あるいは4つ折りに折られた折り紙の模様の付いた部分をハサミで切り取って開いた場合の見え方を考える問題です。展開した後の折り紙の模様は「折り線を挟んで左右（上下）対称」になります。

考え方は、折り重ね図形、そして前回学習した鏡図形と同じです。折り方によって、上下対称か、左右対称かを自分で判断しなくてはならないので、応用問題と言えるでしょう。難しいのが、四つ折りにした折り紙の展開を考える問題で、折り紙を開く過程で左右対称の模様・上下対称の模様ができます。お手本の折り方から推測して順序よく考えなくては最終的な模様がわかりません。折り紙があれば再現可能なので、まずはご自宅でもペーパー学習と並行して体験させて理解を深めましょう。ちなみに、入試では2018年度の筑波大学附属小学校Bグループで出題されました。折り紙の折り方は4つ折りまで出題されました。問題は12問程度で、すべて4つの選択肢から解答を選びました。切り抜く模様はすべて●で、模様数は最大3つ。今回の問題ペーパーは、その課題を再現した出題です。



✓図形 - 重ね ※筑波大附属過去出題類題

筑波大学附属小学校のBグループで過去に出題された重ね図形に挑戦します。

✓集団活動 - 共同絵画

お茶の水女子大学附属小学校で毎年出題されるグループ制作活動をおこないます。今回のテーマは共同絵画。海の中を描きましょうという指示のもと、グループで協力して一枚の画用紙に絵を描きます。使う筆記具はクレヨンです。人数分よりも少ないクレヨンを用意し、使う色の順番や描くものの役割などを相談しながら取り組んでいきます。何を描くか、どんな様子を描けばよいかなど、その都度お話をしながら取り組んでいけるように適宜アドバイスをしながら取り組んでいきます。入試では、周りのお友だちと相談・協力をしながら目的を達成するまでの過程を見ていますので、協調性をもって取り組めるかがポイントです。グループのメンバーによっては、個人プレーをしてしまう子、発言が全くできない子など様々です。状況に応じた声掛けや判断ができるように、今後も集団活動のシュミレーションを豊富に取っていきます。

！日々の練習内容や学習アドバイスなど、家庭学習に関する悩みはいつでもメールで相談ができます

サポート@kodomoschool.jp (当スクールから返信メールが届かない場合は@kodomoschool.jpのドメイン指定受信をお願いします)



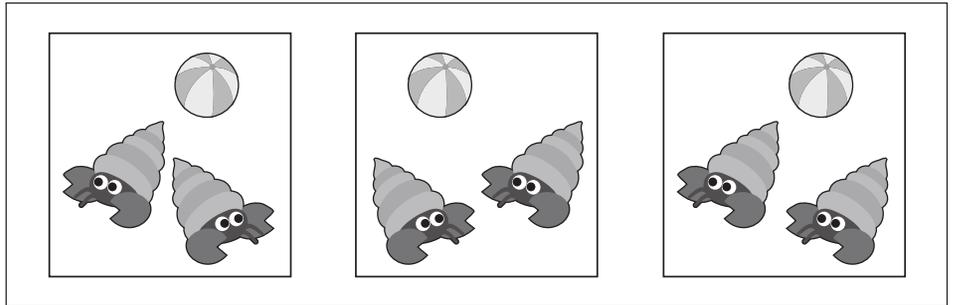
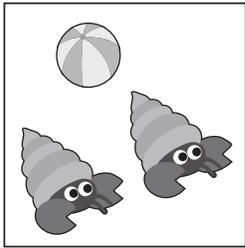
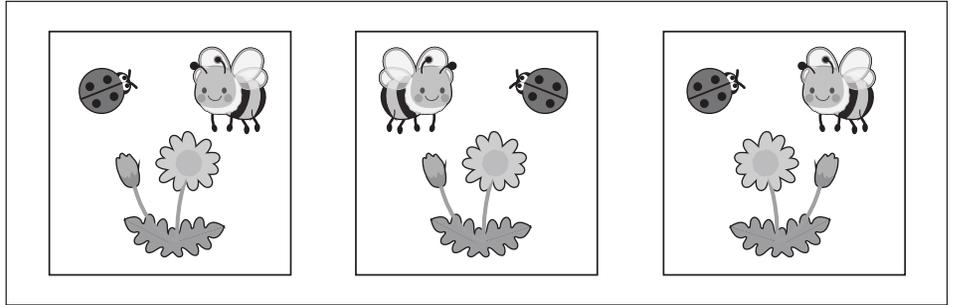
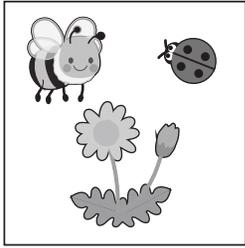
国立小学校 年長児 専科コース

なまえ

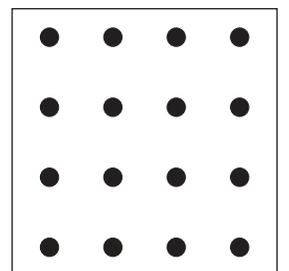
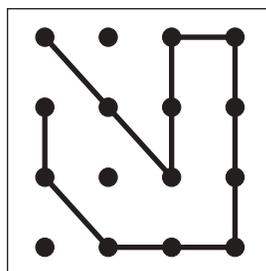
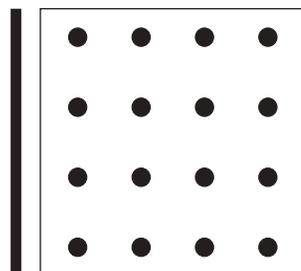
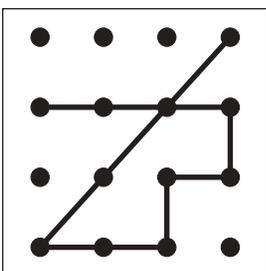
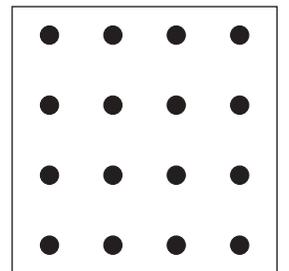
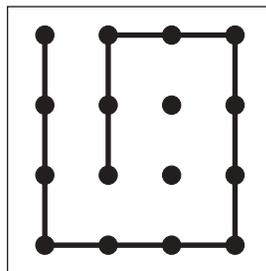
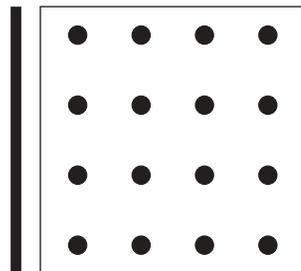
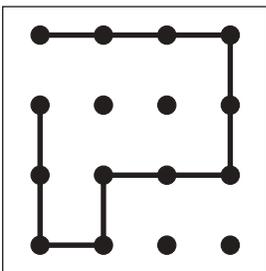
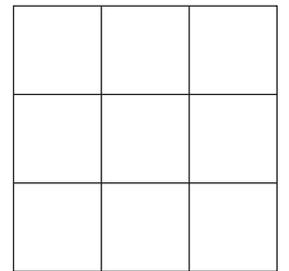
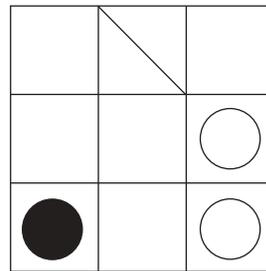
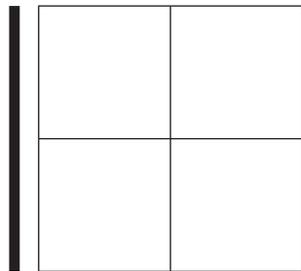
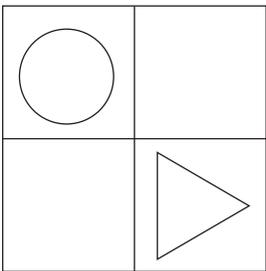
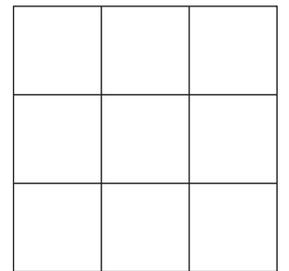
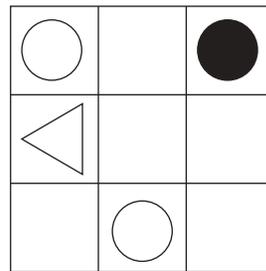
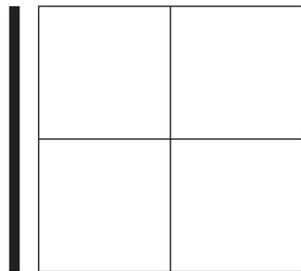
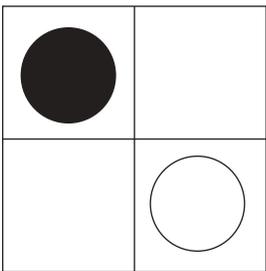
5月ー第2回

確認テスト

①



②



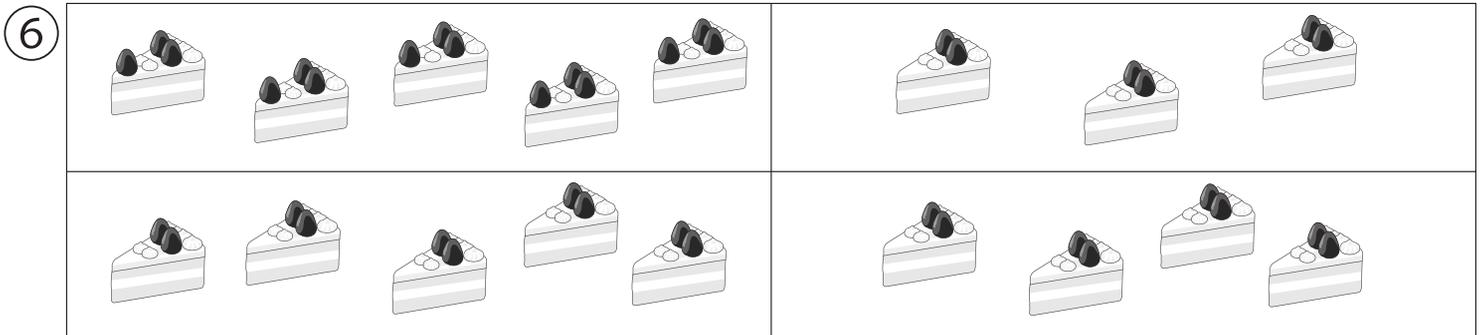
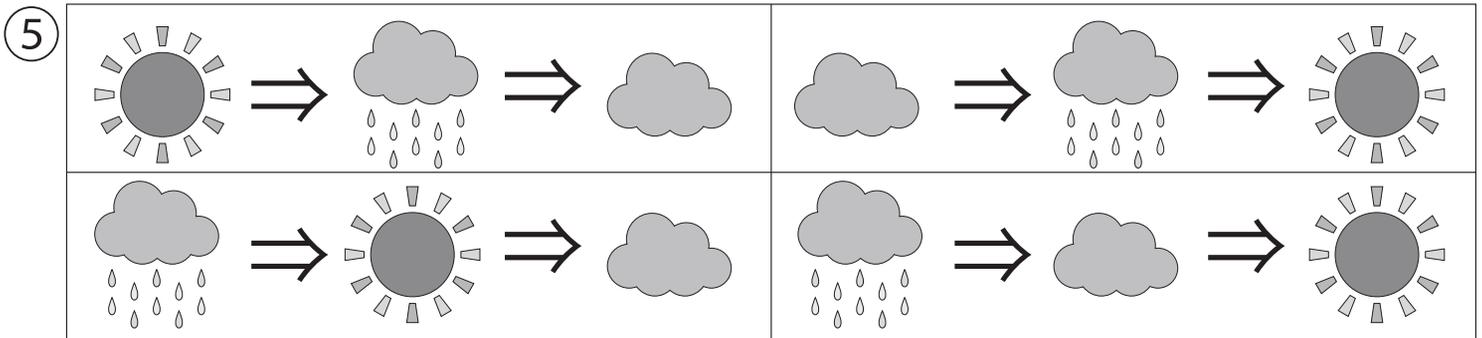
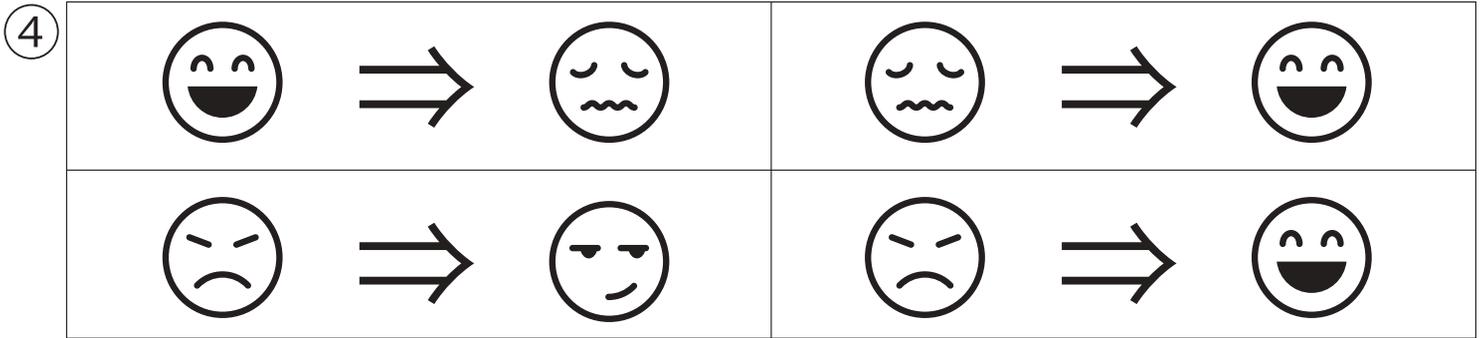
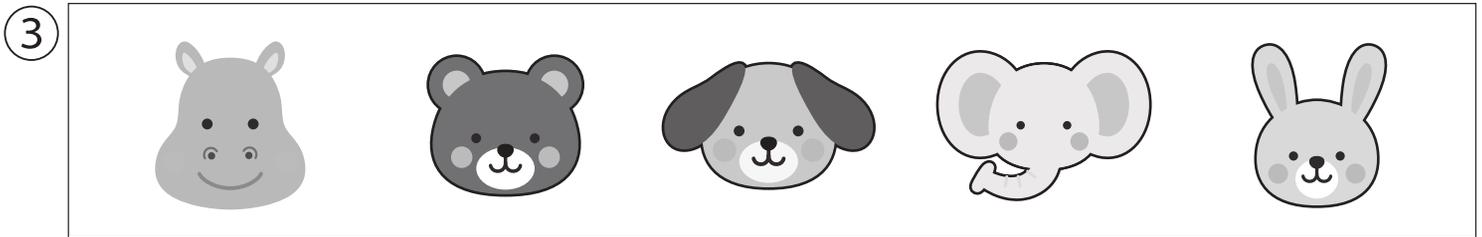
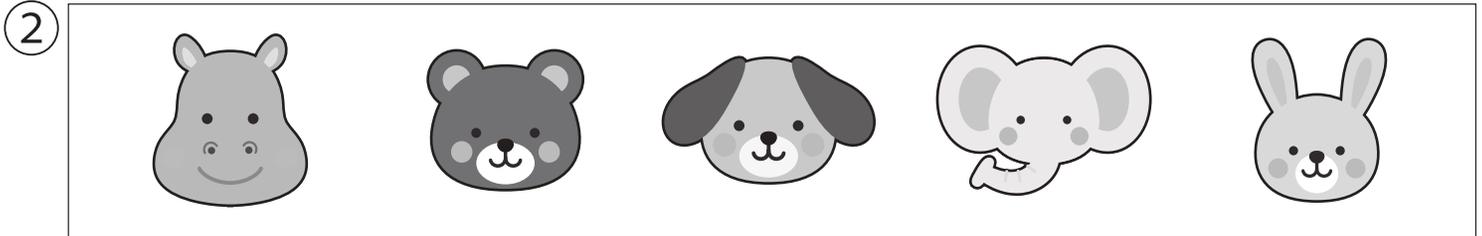
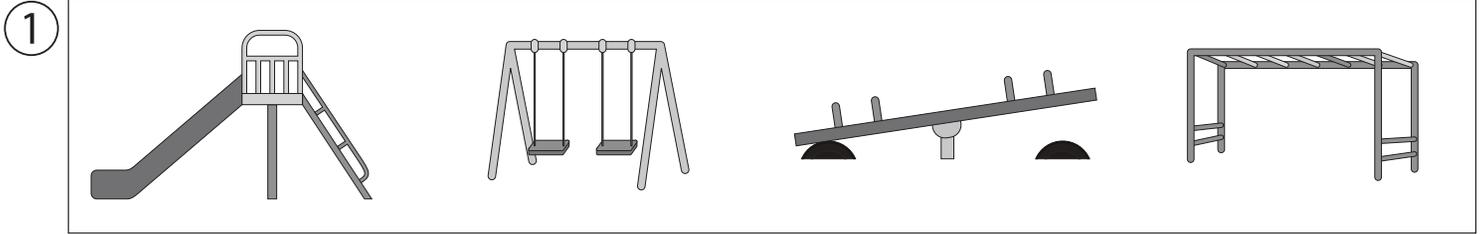


国立小学校 年長児 専科コース

なまえ

5月—第2回

記憶—お話の記憶





5月ー第2回

図形ー切り抜き



5月ー第2回

図形ー重ね
